

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 3 部門第 3 区分
【発行日】 令和 7 年 2 月 26 日 (2025.2.26)

【国際公開番号】 WO2024/071402
【出願番号】 特願 2024-550511 (P2024-550511)
【国際特許分類】
C 0 8 G 6 9 / 0 8 (2 0 0 6 . 0 1)
C 0 8 L 1 0 1 / 1 6 (2 0 0 6 . 0 1)
【 F I 】
C 0 8 G 6 9 / 0 8 Z B P
C 0 8 L 1 0 1 / 1 6

10

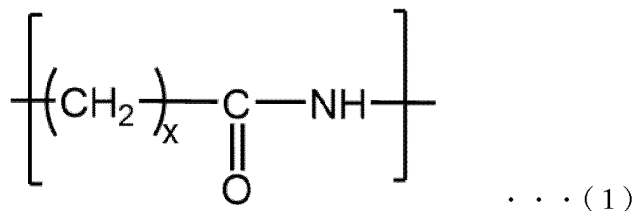
【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 12 月 4 日 (2024.12.4)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

下記式 (1) で表される第 1 モノマー構造単位と、その他のポリアミド構造を構成する第 2 モノマー構造単位と、を有するポリアミド樹脂であって、
¹H-NMR 測定により得られる第 1 モノマー構造単位と第 2 モノマー構造単位の割合から求められる、第 1 モノマー構造単位が理想的なランダム配列だったと仮定したときのランダム度と、¹³C-NMR 測定により得られる、カルボニル炭素の全ピーク積分値に対する第 1 モノマー構造単位と第 2 モノマー構造単位を連結するアミド基のカルボニル炭素の割合から求められるランダム度との差分が、0.10 以下である、
ポリアミド樹脂。

30

【化 1】



(式 (1) 中、x は 1 以上 3 以下の整数である。)

40

【請求項 2】
前記式 (1) で表される第 1 モノマー構造単位は、x が 3 である構造単位を含む、
請求項 1 に記載のポリアミド樹脂。

【請求項 3】
前記その他のポリアミド構造を構成する第 2 モノマー構造単位は、ポリアミド 6 構造単位を含む、
請求項 1 または 2 に記載のポリアミド樹脂。

【請求項 4】
全構造単位に対する下記式 (1) で表される第 1 モノマー構造単位の割合は、1 mol % 以上 40 mol % 未満である、

50

請求項 1 または 2 に記載のポリアミド樹脂。

【請求項 5】

請求項 1 または 2 に記載のポリアミド樹脂を含む、
ポリアミド樹脂組成物。

【請求項 6】

請求項 5 に記載のポリアミド樹脂組成物を成形してなる、成形体。

【請求項 7】

フィラメントである、請求項 6 に記載の成形体。

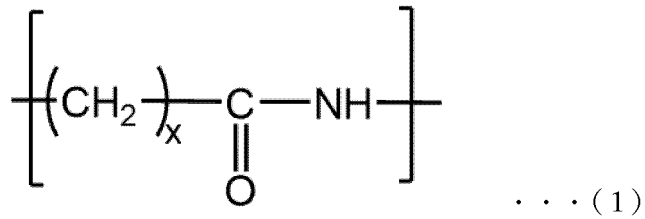
【請求項 8】

重合により下記式（1）で表される構造単位を構成する第 1 モノマーと、その他のポリ
アミド構造単位を構成する第 2 モノマーと、を用意する工程と、 10

前記第 1 モノマーおよび第 2 モノマーを、G r i g n a r d 試薬と、重合開始剤と、の
存在下で重合させる工程と、

を有する、ポリアミド樹脂の製造方法。

【化 2】



20

（式（1）中、 x は 1 以上 3 以下の整数である。）

【請求項 9】

前記重合させる工程を 50℃ 以上で行う、請求項 8 に記載のポリアミド樹脂の製造方法
。

30

40

50